

ヒューマンインタフェースシンポジウム'99

期 日		1999年10月4日(月)～6日(水)				
テーマ						
会 場		大阪大学コンベンションセンター				
主 催		ヒューマンインタフェース学会, 大阪大学				
協 賛						
大会長		岸野 文郎(大阪大学)				
特別企画	特別講演	ユニバーサルデザインとヒューマンインタフェース	鴨志田 厚子氏(財団法人 共用品推進機構理事長)			
	パネル討論	次世代UIの潮流― ポストGUIを探る―	コーディネーター:土井 美和子氏(東芝 研究開発センター)			
			パネリストPUI・・・竹林 洋一氏(東芝)			
			AR・・・椎尾 一郎氏(玉川大学)			
情報視覚化・・・Peter Pirolli氏(XeroxPARK)						
		ウェアラブル, 携帯・・・新 淳(NEC)				
	ワークショップ	(自称)若手研究者が考えるHIの現在と未来	若手HI研究者のメーリングリスト(HIST)			
講習会	講習会	講習1ヒューマンインタフェース基礎(全日)	「ヒューマンインタフェースの心と形」田村博(元京都工芸繊維大学・田村ヒューマンインタフェース研究所)			
			「認知・デザイン・ユーザビリティ」黒須正明(静岡大学)			
			「ノンバーバルインタフェース」黒川隆夫(京都工芸繊維大学)			
			「ヒューマンエラー」井上紘一(京都大学)			
		講習2「バリアフリー・インタフェースの基礎と応用」(全日)	「基礎編:医学系」疾患別のリハビリテーションの考え方:福祉機器のアプローチ:岡島康友(慶応大学)			
			「基礎編:工学系」聴覚障害と感覚フィードバック:伊福部達(北海道大学)			
			「応用編:肢体不自由」重度四肢麻痺者の生活とパソコンネットワーク:坂上正司(重度四肢麻痺者ML主宰/ 関西学院大学非常勤講師)			
			「応用編:感覚障害」情報のユニバーサルデザイン:関根千佳(ユードット)			
		講習3.情報視覚化の研究動向(午前)	講習3.情報視覚化の研究動向(午前)	「応用編:ユニバーサルインタフェースの一例」:伊藤英一(神奈川県総合リハセンターリハ工学研究室)		
				増井俊之 (ソニー・コンピュータサイエンス研究所)		
				講習4ヒューマンメディアプロジェクトにおける感性情報処理(午後)	講習4ヒューマンメディアプロジェクトにおける感性情報処理(午後)	加藤俊一 (中央大学・電子技術総合研究所)
講習5.コミュニケーションと身体性(午前)	講習5.コミュニケーションと身体性(午前)	「身体的コミュニケーション」渡辺富夫(岡山県立大学)				
		「コミュニケーションにおける場の形成」三輪敬之(早稲田大学)				
		講習6.インタラクション分析の理論と実践(午後)	山崎 敬一 氏(埼玉大学) 葛岡 英明 氏(筑波大学)			
講演申込締切		1999年6月1日(火)				
原稿締切		1999年8月2日(月)				

ヒューマンインタフェースシンポジウム2000

期 日	2000年9月20日(水)～22日(金)		
テーマ	新たな人間性研究へーヒューマンインタフェース学会のビジョンを求めてー		
会 場	工業技術院共用講堂		
主 催	ヒューマンインタフェース学会・工業技術院生命工学工業技術研究所		
協 賛	約40学協会		
大会長	森川 治(工業技術院生命工学研究所)		
特別企画	特別講演	情報のユニバーサルデザイン	講師:関根 千佳氏
	ワークショップ	1.「HIの夢ー21世紀に向けたVisionー」	提案者:ヒューマンインタフェース若手メーリングリスト「HIST」
		2.「ATMのユーザインタフェース」	
講習会	コース1 ノンバーバルインタフェース		「ノンバーバルインタフェースの基礎」講師:黒川 隆夫(京都工芸繊維大学)
	コース2 インビジブルコンピュータ ～人間中心の設計による情報アプライアンスの世界:Don Normanの思想を中心に～		「心が通う身体的コミュニケーション」講師:渡辺 富夫(岡山県立大学 情報工学部) 講師:安村 通晃(慶応大学)・岡本 明((株)リコー)
講演申込締切	2000年6月15日(木)		
原稿締切	2000年8月2日(水)		

ヒューマンインタフェースシンポジウム2001

期 日	2001年10月2日(火)～4日(木)		
テーマ	HIが切り拓くニューミレニアム-ITと人間の共存をめざして-		
会 場	大阪大学コンベンションセンター		
主 催	ヒューマンインタフェース学会・大阪大学		
協 賛	約40学協会		
大会長	西田 正吾(大阪大学)		
特別企画	特別講演	「ヒューマンメディア再考-人間観の拡張と情報環境デザイン-」	竹村 真一 氏(東北芸術工科大学教授／(株)プロジェクトタオス代表)
	パネル討論	「人間・社会・環境と共存するメディアの未来」	司会: 片井 修(京都大学大学院情報学研究科)
			パネラー: 茂呂 雄二(筑波大学心理学系)
			パネラー: 菅原 和孝(京都大学総合人間学部・大学院人間環境学研究科)
			パネラー: 岡田 美智男(ATR知能映像通信研究所・京都大学大学院情報学研究科<連携講座>)
	オーガナイズドセッション	『ノンバーバルインタフェース』	オーガナイザー: 黒川隆夫(京都工芸繊維大学)
	ワークショップ	『共生システムへのアプローチ』	オーガナイザ: 吉川榮和・榎木哲夫(京都大学)
「ヒューマンインタフェースの『共生システム』との関わり」		話題提供: 共生システム専門研究会	
「HIが拓く未来 一人を幸せにするテクノロジーへー」		話題提供: ヒューマンインタフェース若手ML(HIST)	
講習会	コース1「人間中心デザインへのエコロジカル・アプローチ」	司会: 井手 将文(徳島大学)	
		榎木 哲夫 先生(京都大学大学院工学研究科)	
	コース2「ネットワーク時代の人間関係」	司会: 米谷 淳(神戸大学)・中村 敏江(大阪大学)	
		■「ネットワーク時代の対人行動学」大坊 郁夫 先生(大阪大学大学院人間科学研究科教授)	
		■「ケータイから見たメディア変容とコミュニケーション」岡田 朋之 先生(関西大学総合情報学部助教授)	
	コース3「ITを活かすヒューマンインタフェース」	■「ボランティア・ネットワーク-災害時におけるITの活用-」渡邊 としえ 先生((財)集団力学研究所研究員)	
司会: 大須賀美恵子(三菱電機)			
■「身体的コミュニケーション技術」 渡辺 富夫 先生(岡山県立大学教授)			
	■「ネットワーク時代とヒューマンインタフェース」塚田 啓一 先生(神奈川工科大学客員教授)		
講演申込締切	2001年6月15日		
原稿締切	2001年8月10日(金)		

ヒューマンインタフェースシンポジウム2002

期 日	2002年9月1日(日)～3日(火)		
テーマ	「ローカリゼーション」の時代へ向けて		
会 場	北海道大学学術交流会館		
主 催	ヒューマンインタフェース学会・北海道大学体育指導センター		
協 賛	約30学協会		
大会長	伊福部 達		
画 特 別 企	特別講演	アジア中央部の民族音楽にひかれて－喉歌の魅力とその謎－	嵯峨 治彦 氏(のどうたの会)
	ワークショップ	「おもちゃの競演」	話題提供: ヒューマンインタフェース若手ML(HIST)
		ユーザビリティに関する規格化動向」	話題提供: 福住 伸一(NEC)
講習会	コース1 バリアフリーとユニバーサルデザイン-実用化への道-	司会: 田中 敏明(札幌医科大学)	
		1. 喉頭摘出者のための電気式人工喉頭－実用化へ至るまで－橋場 参生(北海道立工業試験場)	
		2. 聴覚障害者のための手話支援技術－実用化への課題－鎌田 一雄(宇都宮大学)	
		3. 視覚障害者のための福祉工学－実用化への期待－伊藤 精英 (公立はこだて未来大学)	
		4. 神経筋疾患患者におけるインターフェースの適合と活用 ー環境制御装置の実用例ー田中 栄一(国立療養所八雲病院)	
	コース2 バーチャルリアリティー(VR)の生体影響と評価手法ーヒトに優しいVRシステムをめざしてー	司会: 大須賀 美恵子	
		キー・ノート: VRシステムにおける生理的・心理的影響評価法岩田 洋夫(筑波大学)	
		1. 映像刺激の視覚系への影響とその評価(鈴木 康夫(札幌医科大学))	
		2. 映像刺激の自律神経系への影響とその評価吉澤 誠(東北大学)	
		3. HMDの設計と評価元日田 融(ソニー(株))	
	コース3 HIのためのアプリケーションツールー企業の取り組みと情報教育への活用例ー	司会: 吉田 真澄(富士通研究所)	
		1. HIのためのアプリケーションツールの開発動向」吉田 真澄(富士通研究所)	
		2. 普及型CG制作ソフトの紹介とHIへの応用例江島 照玖(三徳商事)	
		3. 数式アプリケーションソフトの情報教育への活用例棚橋 純一(中京大学)	
		4. CGアプリケーションと情報処理教育への活用例後藤 敏行(横浜国立大学)	
講演申込締切	2002年6月1日		
原稿締切	2002年7月1日(月)		

ヒューマンインタフェースシンポジウム2003

期 日	2003年9月30日(火)～10月2日(木)		
テーマ	-元気のでるヒューマンインタフェース-		
会 場	国立オリンピック記念青少年総合センター		
主 催	ヒューマンインタフェース学会		
協 賛			
大会長	廣瀬 通孝(東京大学)		
特別企画	特別講演	「Open Mind の街、六本木ヒルズ」	山本 和彦 氏(森ビル株式会社 取締役副社長)
	ワークショップ	「リスクマネジメント・リスクコミュニケーションへの共通基盤作りを目指して」	話題提供: 共生システム専門研究会(主査: 吉川 榮和/京都大学)
		「はまるおもちゃ」	話題提供: HIST(ヒューマンインタフェース若手メーリングリスト)
	公開ワークショップ	「誰のためのインターフェースか? -障害当事者の視点からの再考-」	話題提供: 福島 智(東京大学先端科学技術研究センターバリアフリー部門)
講習会		コース1「論理的に製品開発(要求事項の抽出, UI設計, V&V評価他)を行う」	司会: 鬼沢 武久(筑波大学) 1. 論理的に製品開発(要求事項の抽出, UI設計, V & V評価他)を行う 山岡 俊樹(和歌山大学)
		コース2「ユーザビリティテスト」	司会: 黒須 正明(メディア教育開発センター) 1. ユーザビリティテストの概要 小畑 貢((株)ヒューマンインタフェース) 2. テストの準備と実施 伊藤 潤(ソニー(株)) 3. 結果のまとめ方 鹿子嶋 功・田中 健史 (マイクロソフト プロダクト ディベロップメント リミテッド) 4. 問題点抽出手法としてのNEM 鱗原 晴彦((株)ユー・アイズ・ノーバス) 5. 製品版の評価レポート 黒須 正明(メディア教育開発センター)
		コース3「新技術・産業創出への挑戦」	司会: 中川 正樹(東京農工大学) 1. 国・大学の新技術・産業創出への取り組み 中川 正樹(東京農工大学) 2. 産業界と大学の橋渡し 白井 達郎(産学共同システム研究所) 3. 産業創出へ個人の力を 紀 信邦(日本エンジェルズ・インベストメント株式会社) 4. 身体的コミュニケーション技術ベンチャー 渡辺 富夫(岡山県立大学)
		コース4「協調学習支援システムのデザイン: 創発的分業の支援」	司会: 加藤 浩(メディア教育開発センター) 1. CSCL 概論 加藤 浩(メディア教育開発センター) 2. 協調学習空間の創出 鈴木 栄幸, 舟生 日出男(茨城大学) 3. 協調学習支援を実現するインタフェース 楠 房子(多摩美術大学)
講演申込締切		2003年6月20日	
原稿締切		2003年8月8日	

ヒューマンインタフェースシンポジウム2004

期 日	2004年10月6日(水)～10月8日(金)		
テーマ	「あいだ」を「つなぐ」インタフェース		
会 場	京都リサーチパーク		
主 催	ヒューマンインタフェース学会		
協 賛	約35学協会		
大会長	榎木 哲夫(京都大学)		
特別企画	特別講演	「もの」の現実と「こと」の現実	木村 敏 氏(京都大学名誉教授)
	ワークショップ	「(IT)ファッションステーション」	話題提供: HIST(ヒューマンインタフェース若手メーリングリスト)
		「誘惑するデザイン」	話題提供: 有限会社 ストラトゲイト
	若手によるパネル討論会	「現実の実感に向けて: あなたはデバイス派それともインタラクション派?」	話題提供: HIST(ヒューマンインタフェース若手メーリングリスト)
講習会		コース1「ヒューマンインタフェース入門: 人の特性を知って設計に役立てよう」	司会: 大須賀 美恵子(大阪工業大学) 1. 人間の身体特性と製品開発への展開 畠中 順子(人間生活工学研究センター) 2. 人の生理特性を機器・システム・ソフト・サービスの設計にどのように活用するのか 萩原 啓(立命館大学情報理工学部知能情報学科) 3. ヒューマンインタフェース設計のための認知的特性モデル 旭 敏之(日本電気)
		コース2「ヒューマンインタフェース研究のための心理学実験・調査の基礎」	司会: 中村 敏枝(大阪大学) 1. ヒューマンインタフェース研究のための心理学実験の基礎1 篠原 一光(大阪大学) 2. ヒューマンインタフェース研究のための心理学調査の基礎2 三浦 麻子(神戸学院大学)
		コース3「バーチャルリアリティにおけるインタラクション設計」	司会: 加藤 博一(大阪大学) 1. VRにおける3次元インタラクション 北村 喜文(大阪大学) 2. ARにおけるインタラクション 加藤 博一(大阪大学) 3. VR/ARにおけるコラボレーション 清川 清(大阪大学)
		コース4「質的心理学(入門): HI研究の新しい視点を求めて」	司会: 塩瀬 隆之(京都大学) 1. 質的心理学(入門): HI研究の新しい視点を求めて やまだ ようこ(京都大学) 塩瀬 隆之(京都大学)
講習会		コース5「リスクコミュニケーションとヒューマンインタフェース」	司会: 仲谷 美江(大阪大学) 1. リスクコミュニケーション基礎講座 八木 絵香((株)社会安全研究所、東北大学) 2. 実態ベースの議論のための情報可視化技術 高橋 信(東北大学) 3. 社会問題を話し合うためのインターネットを介したコミュニケーション支援システム 伊藤 京子(大阪大学) 4. 防災におけるリスクコミュニケーションの在り方 仲谷 善雄(立命館大学)
講演申込締切		2004年6月14日	
原稿締切		2004年8月6日	

ヒューマンインタフェースシンポジウム2005

期 日		2005年9月15日(木)～9月17日(土)	
テーマ		「彩」～インタフェースをいろどる	
会 場		慶應義塾大学SFC(湘南藤沢キャンパス)	
主 催		ヒューマンインタフェース学会	
協 賛		約30学協会	
大会長		安村 通晃(慶應義塾大学)	
特別企画	特別講演	鳥類の視覚認知はなぜ人間の視覚認知に似ているのか	渡辺 茂 氏(慶應義塾大学)
	ワークショップ	「学会で出会い系」	話題提供: HIST(ヒューマンインタフェース若手メーリングリスト)
		「防災のインタフェース	司会: 野田 五十樹(産業技術総合研究所) パネリスト: 甘利 康文(セコム株式会社) 宇夫 陽次朗(株式会社インターネットイニシアティブ) 鈴木 猛康((独)防災科学技術研究所) 塚越 功(慶應義塾大学) 松野 文俊(電気通信大学)
		ロボットの社会性」	司会: 植田 一博(東京大学) パネリスト: 板倉 昭二(京都大学)小野 哲雄(公立はこだて未来大学) 小池 星多(武蔵工業大学) 山田 誠二(国立情報学研究所) 山田 誠二(国立情報学研究所) 渡辺 富夫(岡山県立大学)
講習会		コース1「出揃ったアクセシビリティ関連JISの解説と準拠のポイント」	司会: 岡本 明(筑波技術短期大学)
			1. 情報アクセシビリティ関連JIS概要 岡本 明(筑波技術短期大学)
			2. JIS X8341-1:2004 高齢者・障害者配慮設計指針—情報通信機器における機器、ソフトウェア及びサービス 第1部: 共通指針 山田 肇(東洋大学経済学部)、中村 広幸(芝浦工業大学工学部)
			3. JIS X 8341-2:2004 高齢者・障害者配慮設計指針—情報通信機器における機器、ソフトウェア及びサービス 第2部: 情報処理装置 市川 薫(千葉大学、JEITA)
			4. JIS X8341-3:2004 高齢者・障害者配慮設計指針—情報通信機器における機器、ソフトウェア及びサービス 第3部: ウェブコンテンツ 梅垣 正宏(日本規格協会情報技術標準化研究センター、アクセシビリティ国際標準化に関する調査研究開発委員会WG2 副主査)
			5. JIS X8341-4:2004 高齢者・障害者配慮設計指針—情報通信機器における機器、ソフトウェア及びサービス 第4部: 電気通信機器 榊原 直樹(株式会社ユーディット)
		6. JIS X8341-5:2004 高齢者・障害者配慮設計指針—情報通信機器における機器、ソフトウェア及びサービス 第5部: 事務機器 門田 利彦(キヤノン)	
		コース2「人間中心設計の実践」	司会: 黒須 正明(メディア教育開発センター)
			1. 人間中心設計の実践—「通常の使用」と「通常具備すべき安全性」— 堀野 定雄(神奈川大学)
			2. 企業における人間中心設計の実践状況 正木 伸夫(キヤノン)
コース3「実験計画と統計の基礎: 人を対象とする研究を始める前に」	3. 自治体における人間中心設計の実践状況—市民本位のポータルサイトの提供について— 平本 一雄(東京工科大学)		
	司会: 原田 悦子(法政大学)、竹内 勇剛(静岡大学)		
	1. 実験計画と統計の基礎: 人を対象とする研究を始める前に 青山 征彦(駿河台大学)		
講演申込締切		2005年6月3日	
原稿締切		2005年7月15日	

ヒューマンインタフェースシンポジウム2006

期 日	2006年9月25日(月)～9月28日(木)		
テーマ	思いがあふれるインタフェース「身体」から「身体」へ		
会 場	倉敷アイビースクエア		
主 催	ヒューマンインタフェース学会		
協 賛	30学協会		
大会長	渡辺 富夫(岡山県立大学)		
特別企画	特別講演	思いあふれるインタフェース -どこに存在し、存続できるか?-	田村 博 氏(田村ヒューマンインタフェース研究所)
	ワークショップ	「 人とエージェント・アバタインタフェースのインタラクションを見つめる 」	話題提供: HIST(ヒューマンインタフェース若手メーリングリスト)
		「 健康・福祉とインタフェース 」	司会: 竹田 仰(九州大学) パネリスト: 大島 正明(旭リサーチセンター) 大須賀 美恵子(大阪工業大学) 澤田 一哉(松下電工) 柴田 隆史(早稲田大学)
		「 バリアフリー→ユニバーサル→インクルーシブデザイン 」	ファシリテータ : 平井 康之(九州大学 / ユーザーサイエンス機構)
講習会		コース1「実践ヒューマンインタフェース」	オーガナイザ: 森本 一成(京都工芸繊維大学) 垂水 浩幸(香川大学)
			1. 毎日の設計現場に有効な人間中心設計のコツ 鱗原 晴彦(U'eyes Disign)
			2. 製品デザインとヒューマンインタフェース 小川 俊二(カイデザイン)
			3. ガイドラインとそれを基にしたチェックリストの活用による製品ユーザビリティのマネジメント 松原 幸行(キヤノン)
		コース2「初心者のためのヒューマンインタフェースデザインの極意」	オーガナイザ: 益岡 了(岡山県立大学) 黒田 知宏(京都大学) 河野 恭之(奈良先端科学技術大学院大学)
			1. 誰でも使いやすい製品デザイン実現のために 森下 眞行(岡山県立大学)
		コース3「はじめての心理統計: 心理実験の統計分析の基礎」	2. HIデザイン創造の醸成環境と方法論 櫛 勝彦(京都工芸繊維大学)
			オーガナイザ: 木村 朝子(立命館大学) 竹内 勇剛(静岡大学)
		1. はじめての心理統計: 心理実験の統計分析の基礎 松尾 太加志(北九州市立大学)	
講演申込締切		2006年6月16日	
原稿締切		2006年7月31日	

ヒューマンインタフェースシンポジウム2007

期 日		2007年9月3日(月)～9月6日(木)	
テーマ		みんなのインタフェース みんなでデザイン	
会 場		工学院大学	
主 催		ヒューマンインタフェース学会	
協 賛		30学協会	
協賛企業		ゴールド:2件 ブロンズ:2件	
大会長		長嶋 祐二(工学院大学)	
特別企画	特別講演	NTTドコモのユニバーサルデザイン	中村 吉伸 氏(株式会社NTTドコモ)
		Realizing Potential by HI	加治佐 俊一 氏(マイクロソフト株式会社)
	パネルディスカッション		話題提供: 和氣 早苗(同志社女子大学) 山下 竜大(シーネットネットワークスジャパン) パネリスト: 中村 吉伸(NTTドコモ) 加治佐 俊一(マイクロソフト) 山下 竜大(シーネットネットワークスジャパン) 司会: 長嶋 祐二(工学院大学)
	ワークショップ	「 HI研究を論文にまとめる～著者・査読者・学会の立場から 」	企画: 木村 朝子(JSTさきがけ/立命館大学) 司会: 渡辺 富夫(岡山県立大学) 講演者: 仲谷 善雄(立命館大学) 岡田 美智男(豊橋技術科学大学)
		「 健常者で疑似体験? 」	企画: アクセシブル・インタフェース専門研究会(SIGACI) 司会: 原田 悦子(法政大学) 講演者: 岡本 明(筑波技術大学) 市川 薫(千葉大学) 南部 美砂子(公立はこだて未来大学) 山岡 俊樹(和歌山大学)
		「 ケア提供者とメイカーの合意に基づく次世代の看護用具・用品の開発 」	司会: 西山 敏樹(慶應義塾大学/地域開発研究所) パネリスト: 安田 恵美子(慶應義塾大学) 西山 里利(静岡県立大学) 福田 亮子(慶應義塾大学) 西野 理英(聖路加国際病院) 中村 聡史(アイエスケー)
		「 みんなのスマートハウスみんなでデザイン 」	企画: ユビキタスインタフェース&アプリケーション専門研究会 研究談話会 コーディネーター: 椎尾 一郎(お茶の水女子大学) 講演者: 美崎 薫(お茶の水女子大学) 元岡 展久(お茶の水女子大学)
		「 女性研究者をまるはだか～研究・恋愛・結婚・家庭 」	企画: ヒューマンインタフェース学会若手の会(HIST) 司会: 辻田 眸・杉野 碧(お茶の水女子大学) パネリスト: 角 薫(情報通信研究機構) 溝渕 佐知(ノキア・ジャパン) 森 悠紀(東京大学) 福井 美佳(東芝)
講習会	コース1「教育用レゴ マインドストームNXT で学ぶものづくり」		オーガナイザ: 福本 雅朗(NTTドコモ 総合研究所)
			1. 教育用レゴ マインドストームNXTで学ぶものづくり 株式会社アフレル
	コース2「体験してみよう! 近赤外光トポグラフィによる脳機能計測の実際と応用」		オーガナイザ: 井野 秀一(東京大学) 岩田 洋夫(筑波大学)
			1. トポグラフィの開発とその応用 牧 敦(日立製作所)
			2. 光トポグラフィ装置の計測実演 戸田 明彦(日立メディコ) 藤原 倫行(日立メディコ)
	コース3「心理学実験と分散分析: はじめの一步」		3. HCI 評価研究におけるfNIRS活用事例 片寄 晴弘(関西学院大学)
			オーガナイザ: 竹内 勇剛(静岡大学)
	コース4「多様な人々が利用できるWebサイトとは～Webアクセシビリティの現状と実践方法～」		1. 青山 征彦(駿河台大学)
			オーガナイザ: 今井 朝子(ユーディット) 竹内 勇剛(静岡大学)
	コース5「成熟度の水準に対応した人間中心設計の進め方」		1. 濱田 英雄(ユーディット)
			オーガナイザ: 黒須 正明(独立行政法人メディア教育開発センター)
			1. 人間中心設計の水準とドメイン特有、および業界構造に適合したアプローチのあり方 黒須 正明(独立行政法人メディア教育開発センター)
			2. 成熟度に関する考え方 堀部 保弘(三菱総合研究所)
			3. 水準に対応した取り組み方について 鱗原 晴彦(U'eyes Design)
			4. ドメインに対応した取り組み方について 小川 俊二(カイデザイン)
講演申込締切		2007年5月31日	
原稿締切		2007年7月2日	

ヒューマンインタフェースシンポジウム2008

期 日		2008年9月1日(月)～9月4日(木)	
テーマ		Jump! 新たな飛躍をめざして	
会 場		大阪大学コンベンションセンター	
主 催		ヒューマンインタフェース学会	
協 賛		36学協会	
協賛企業		シルバー:1件 ブロンズ:2件	
大会長		竹村 治雄(大阪大学)	
特別企画	特別講演	表面の深さについて	鷲田 清一 氏(大阪大学)
	アカデミック・ロードマップ	「 ヒューマンインタフェースの革新による新社会の創生 」	司会ならびに全体説明:榎本哲夫(京都大学) パネリスト:渡辺 富夫(岡山県立大)「かかわりのインタフェース」 仲谷 善雄(立命館大, 本学会理事)「実感のインタフェース」 清水 義雄(信州大)「感性のインタフェース」
	ワークショップ	「 Webアクセシビリティ 2.0 」	企画:UAI(Universal Access to the Internet)研究会 講演者:渡辺隆行(東京女子大学) 梅垣正宏(ユードット) 植木真(インフォアクション)
		「 記憶障害や認知症の方を支援するノンバーバルコミュニケーション、及びその他 」	企画:ノンバーバルインタフェース専門研究会(SIGNOI) 協賛:デザイン学会ユニバーサルデザイン研究会, 日本人間工学会関西支部 司会:桑原教彰(京都工芸繊維大学) 講演者:内海章(ATR知能ロボティクス研究所) 大武美保子(東京大学) 杉原太郎(北陸先端科学技術大学院大学) 安田清(千葉労災病院)
		「 コミュニケーションツールとしてのペルソナ・シナリオ 」&「 HCD-Net Night 」	企画:HCD-net(人間中心設計推進機構) 司会:伊藤 潤(ソニー) 講演者:郷 健太郎(山梨大学) 山崎 正孝(日本IBM) 久鍋 裕美(富士通デザイン) 吉井 誠(アイ・エス・ティ)
		「 看護のナレッジマネジメントと看護用具開発 」	オーガナイザ:塩瀬隆之(京都大学) 西山敏樹(慶應義塾大学) 山里利(慶應義塾大学) 本吉達郎(京都大学) 水町衣里(京都大学)
		「 HIの教育ーその現実とあるべき像についてのパネル討論ー 」	パネリスト:小野 哲雄(はこだて未来大学) 倉本 到(京都工芸繊維大学) 河野 恭之(関西学院大学) 長嶋 祐二(工学院大学) 森本 一成(京都工芸繊維大学) 安村通晃(慶應義塾大学)
		「 魅せましょう! 私の研究 ～研究を10倍魅力的に伝える売り込み術を考える～」	企画:ヒューマンインタフェース学会若手の会(HIST)
	講習会	コース1「ヒューマンインタフェース、基礎の基礎」	黒川 隆夫(大阪大学)
		コース2「心理学実験のデータの扱い方-統計分析の基礎-」	オーガナイザ:中村 敏枝(大阪大学)
			1. 心理統計解析の基礎 足立 浩平(大阪大学) 2. データ解析と実験デザイン 宮本 友介(大阪大学)
		コース3「脳機能計測の基礎とヒューマンインタフェースへの応用」	オーガナイザ:下田 宏
			1. 脳機能計測の基礎 河野 理(島津製作所)
			2. fNIRSによる脳機能イメージング実演 井上 正雄(島津製作所)石川 亮宏(島津製作所)
3. fNIRS計測のヒューマンインタフェースへの応用 片寄 晴弘(関西学院大学)			
4. fMRI計測のヒューマンインタフェースへの応用 高橋 信(東北大学)三浦 直樹(高知工科大学)			
コース4「無線小型加速度センサを使った行動識別実践講座」	納谷 太(国際電気通信基礎技術研究所) 野間 春生(国際電気通信基礎技術研究所)		
講演申込締切		2008年4月28日	
原稿締切		2008年6月30日	

ヒューマンインタフェースシンポジウム2009

期 日		2009年9月1日(火)～9月4日(金)	
テーマ		人と暮らしとインタフェース	
会 場		お茶の水女子大学	
主 催		ヒューマンインタフェース学会	
協 賛		36学協会	
協賛企業		0件	
大会長		椎尾 一郎(お茶の水女子大学)	
特別企画	パネルセッション	ヒューマンインタフェース(HI)が拓く未来	コーディネーター: 榎木 哲夫(ヒューマンインタフェース学会会長／京都大学) パネリスト: 山田 敬嗣 氏(NEC C&Cイノベーション研究所) 加藤 寛治 氏(文部科学省 科学技術政策研究所) 原山 優子 氏(東北大学) 椎尾 一郎 氏(HI2009大会長／お茶 の水女子大学)
	特別講演	柔らかな編集工学	松岡 正剛 氏(編集工学研究所所長)
	ワークショップ	「ケア力向上に資するWebサイトコミュニティの運営のあり方」	オーガナイザ: 西山 敏樹(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科) 西山 里利(慶 應義塾大学SFC研究所) 塩瀬 隆之(京都大学総合博物館／慶應義塾大学SFC研究 所)
		「ツールキットFunnelを用いたフィジカルコンピューティング」	講師: 小林 茂(岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー[IAMAS]) 遠藤 孝則(情報科 学芸術大学院大学[IAMAS])
		「さあ、みんなで考えよう！若手HI研究者のデザインする未来— 研究内容からキャリアデザインまで」	企画: ヒューマンインタフェース学会若手研究者によるメーリングリスト(HIST) 司会: 吉池 佑太(豊橋技術科学大学)
		「実時間遠隔コミュニケーションの支援」	企画: コミュニケーション支援専門研究会(SIGCE) 司会: 藤田 欣也(東京農工大学) 講演者: 石井 裕(神戸大学) 南部 美砂子(公立はこだて未来大学) 野中 雅人 (OKI) 田中 貴紘(東京農工大学) 中谷 桃子(NTT) 葛岡 英明(筑波大学)
		「Open Ocha House Seminar 2009 Summer」	企画: お茶の水女子大学 Ocha House プロジェクト ユビキタスインタフェース&アプ リケーション専門研究会(SIGUBI)
		「ヒューマンインタフェースの未来を拓く異分野との対話・協同」	企画: ヒューマンインタフェース学会若手研究者によるメーリングリスト(HIST) 司会: 杉原 太郎(北陸先端科学技術大学院大学)
		「ヒューマンインタフェースにおける感性的な魅力とは？」	司会: 橋爪 絢子(筑波大学大学院) 講演者(50音順): 北島 洋樹(労働科学研究所) 黒須 正明(人間中心設計推進機構) 椎 塚 久雄(工学院大学) 仁科 エミ(放送大学) 山中 敏正(筑波大学)
	講習会	コース1「質的データの統計的検定法(ノンパラメトリック検定)」	オーガナイザ: 竹内 勇剛(静岡大学) 青山 征彦(駿河台大学)
コース2「人間中心設計に基づく実践的インタフェースデザイン」		オーガナイザ: 鱗原 晴彦(U'eyes Design) 1. 人間中心設計に基づくインタフェースデザイン —新たなユーザビリティデザインの方向性を考える— 黒須 正明(放送大学) 2. ユーザーインターフェースデザインの実践 —デザインプロセスとアイデアディベロップメント— 小川 俊二(カイデザイン) 3. インタフェースデザインにおけるプロタイプ —プロタイプの概要とペーパープロタイプング手法のワークショップ— 山崎 和彦 (千葉工業大学) 4. インタフェースデザインの評価 —電子政府向けユーザビリティ・ガイドライン付属文書より— 鱗原 晴彦(U'eyes Design)	
	コース3「知ってみよう！ヒトと触れあうアクチュエータとその応 用」	オーガナイザ: 井野 秀一(産業技術総合研究所) 1. ピエゾアクチュエータとその応用—視覚障害者用情報端末 TAGUI— 島田 茂伸(東京都立産業技術研究センター) 2. 高分子ゲルアクチュエータとその応用— 振動刺激を用いた触覚ディスプレイ — 昆陽 雅司(東北大学) 3. 水素吸蔵合金アクチュエータとその応用— 身体にやさしく接するために — 佐藤 満(昭和大学) 4. 空気圧アクチュエータとその応用— 医療・福祉分野への応用を目指して — 高岩 昌弘(岡山大学) 5. 形状記憶合金アクチュエータとその応用 —バイオメタル活用の基本とヒューマンインタフェースとしての可能性— 石引 カ(ト キ・コーポレーション)	
	コース4「ヒューマンファクターズの基礎」	オーガナイザ: 綿貫 啓子(シャープ) 1. ヒューマンファクターズの基礎とエラー対策—航空分野における取り組みを中心に— 石橋 明(東北大学) 2. 航空事故事例から学ぶヒューマンエラーとその対策 稲垣 敏之(筑波大学) 3. 医療システムにおけるヒューマンエラーとその対策 河野 龍太郎(自治医科大学) 4. 医療分野におけるヒューマンエラーとその対策 田中 健次(電気通信大学)	
	講演申込締切	2009年4月30日	
	原稿締切	2009年6月30日	

ヒューマンインタフェースシンポジウム2010

期 日		2010年9月7日(火)～9月10日(金)	
テーマ		地球と生きる	
会 場		立命館大学 びわこ・くさつキャンパス	
主 催		ヒューマンインタフェース学会	
協 賛		37学協会	
協賛企業		0件	
大会長		仲谷 善雄(立命館大学)	
特別企画	特別講演	滋賀をモデルに持続可能社会を描く	内藤 正明 氏(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)
	ワークショップ	「子どもの教育のための「演劇ワークショップ」～その開発、効果、展開、評価に向けた検討～」	オーガナイザ:伊藤 京子(大阪大学) パネリスト:蓮行(大阪大学) 山口 洋典(同志社大学) 小林 健司(NPO法人JAE) 糸井 登(立命館小学校) 武田 信彦 他
		「HIの教育ー如何に教えるか、如何に学ぶかー」	企画:インタラクションのデザインと評価専門研究委員会(SIG-DE) ユビキタスインタフェース&アプリケーション専門研究委員会(SIGUBI)
		「ヒューマンインタフェース分野の論文はどうあるべきか」	企画:ヒューマンインタフェース学会論文誌編集委員会
		「BADUI選手権」	企画:HIST 司会:大槻 麻衣(立命館大学)
		「ヒューマンインタフェース関連の専門家資格とその活用」	オーガナイザ:福住 伸一(NEC) 講演者:青木 和夫(日本大学) 早川 誠二(リコー) 他
		「学会・研究会の情報保障を考える」	企画:ヒューマンインターフェース学会アクセシブル・インタフェース専門研究会(SIGACI) ヒューマンインタフェース学会情報保障ワーキンググループ 司会:河野 純大(筑波技術大学)
		「楽しさをつくるコミュニケーションインタフェース」	企画:コミュニケーション支援専門研究委員会(SIGCE) パネリスト:大崎 章弘(日本科学未来館) 西田 麻希子(岡山県立大学) 藤野 秀則(JR西日本) 山本 知仁(金沢工業大学) 山本 倫也(関西学院大学)
講習会	コース1「ユーザビリティ活動の過去・現在・未来」	司会:大井 忠(三菱電機) 講師:黒須 正明(放送大学・総合研究大学院大学)	
	コース2「ユーザ評価のための定量的・定性的調査の基礎」	司会:下田 宏(京都大学) 講師:杉原 太郎(北陸先端科学技術大学院大学)	
	コース3「HIとプロダクトデザイン、より魅力的な商品の企画開発のために」	司会:山崎 和彦(千葉工業大学) 1. プロダクトデザインの基本と住宅設備機器の事例 講師:山内 勉(福井工業大学) 2. プロダクトデザインのアプローチ、プロダクトデザインのプロセス、手法と情報機器の事例 講師:山崎 和彦(千葉工業大学) 3. プロダクトデザインにおける視覚化と医療機器の事例 講師:塚原 肇(実践女子大学)	
	コース4「Androidで手軽にプロトタイピング」	司会:渋谷 雄(京都工芸繊維大学) 講師:渡辺 知男(頓智ドット・日本Androidの会運営委員) 石塚 宏紀(東京大学・日本アンドロイドの会運営委員) 福本 駿(東京電機大学・日本アンドロイドの会)	
	講演申込締切	2010年4月30日	
原稿締切	2010年7月20日		

ヒューマンインタフェースシンポジウム2011

期 日	2011年9月13日(火)～9月16日(金)		
テーマ	ポジティブ！		
会 場	仙台国際センター		
主 催	ヒューマンインタフェース学会		
協 賛	37学協会		
協賛企業	0件		
大会長	北村 正晴(東北大学)		
特別企画	特別講演	Positiveに老いる-スマートエイジング研究の展開-	川島 隆太 氏(東北大学)
		Positiveに障害に向き合う-足漕ぎ車椅子による歩行障害の克服-	半田 康延 氏(東北大学)
	ワークショップ	「ともに語り合う学会の未来」	コーディネータ:渡辺 富夫(岡山県立大、企画小委員会委員長) 参加予定者(企画小委員会委員):市川 薫(早稲田大学)榎木 哲夫(京都大学)安村通晃(慶応義塾大学)仲谷 善雄(立命館大学)
		「ネット飲み会しよう！ー研究の場のコミュニケーションを考えるー」	企画:HIST 司会:青柳 西蔵(京都大学)
		「「助ける」ためのコミュニケーションインタフェース」	企画:コミュニケーション支援専門研究委員会(SIGCE) 登壇者:小森 政嗣(大阪電通大)清成 透子(青山学院大)小松 孝徳(信州大)武藤剛(青山学院大)
		「災害看護とヒューマンインタフェース」	企画:ヒューマンインタフェース学会・看護用具・用品開発に関わる専門研究委員会(SIG-HC) コーディネイター:西山 里利(慶應義塾大学) パネリスト:関口 敏彰(箱根町保健師)又吉 慧(済生会横浜市東部病院看護師)西山敏樹(慶應義塾大学)
		「HIの教育3rd」	企画:インタラクションのデザインと評価専門研究会(SIGDE) コーディネイター:杉原 敏昭(リコー)・加藤 直樹(東京学芸大学)
	パネル討論会	災害時のコミュニケーション支援	パネリスト:仲谷 善雄(立命館大学)高橋 信(東北大学)伊藤 篤(KDDI)井形 伸之(富士通研究所)山田 肇(東洋大学)
講習会	コース1「脳機能計測の基礎とHI研究への応用」	司会:三浦 直樹(東北工業大学)	1. 脳機能計測の基礎とHI研究への応用 ～fMRI実験デザインを中心に～ 講師:杉浦 元亮(東北大学)
		2.非侵襲脳活動計測によるBCIの現状と展望 講師:加納 慎一郎(東北工業大学)	
	コース2「ユーザ評価のための定量的・定性的調査の基礎」	講師:杉原 太郎(北陸先端科学技術大学院大学) 司会:下田 宏(京都大学)	
	コース3「ユーザエクスペリエンス白書と今後の取組み」	講師:黒須 正明(放送大学) 司会:浅野 陽子(NTT)	
	コース4「売れるAppの作り方」	講師:渋谷 正徳、高山 恭介 司会:高橋 信(東北大学)	
	コース5「人間とロボットの力学的相互作用に基づく作業・運動支援の実現」	講師:平田 泰久(東北大学) 司会:嵯峨 智(東北大学)	
講演申込締切	2011年6月20日		
原稿締切	2011年7月29日		

ヒューマンインタフェースシンポジウム2012

期 日		2012年9月4日(火)～9月7日(金)	
テーマ		九州から発信するデザイン戦略	
会 場		九州大学	
主 催		ヒューマンインタフェース学会	
協 賛		40学協会	
協賛企業		0件	
大会長		竹田 仰(九州大学)	
特別企画	特別講演	江口カン式コミュニケーションデザイン ～人は、何に喰いつくのか～	映像ディレクター／KOO-KI代表:江口カン
	ワークショップ	「バックグラウンドの異なる人同士のコミュニケーション支援」	企画:コミュニケーション支援専門研究委員会(SIGCE) 司会:葛岡 英明(筑波大学) 話題提供者:矢野 博明(筑波大学)松尾 太加志(北九州市立大学)中谷 桃子(NTT)
		「20年先のラーメンを食べに行こう!—研究者が思い描く未来を交叉させる—」	企画:HIST
		「アジア太平洋地域におけるHCI分野の新しい学会設立の動き」	話題提供:北村 喜文(東北大学)
		「災害看護とヒューマンインタフェース(2)」	話題提供者:坪上 茂子(心臓血管センター金沢循環器病院) オーガナイザー:西山 里利(目白大学／慶應義塾大学)又吉 慧(恩賜財団済生会横浜市東部病院)西山 敏樹(慶應義塾大学大学院)
講習会	コース1. インタラクションデザイン「脳内リアル、メディアアート表現、身体接触などの課題」	オーガナイザー:富松潔(九州大学) ゲスト:藤木淳(国際メディア研究財団研究員/科学技術振興機構さがし(け)馬場哲晃(首都大学東京)江振維(九州大学)	
	コース2. インクルーシブデザイン「インクルーシブデザインによる五感ワークショップ」	オーガナイザー:平井康之(九州大学) ゲスト:広瀬浩二郎(国立民族学博物館)	
	コース3. アブライドゲームデザイン「マニュアルがなくても使い始めることができ、自ら学習・訓練するモチベーションの与え方に注目する方策を探ります」	オーガナイザー:松隈浩之(九州大学) ゲスト:藤岡定(九州大学)中村直人(九州大学)サイトウアキヒロ(立命館大学)	
	コース4. エンボディードデザイン「ウェアラブル、ソーシャルコンピューティング、フィジカルコンピューティングなどコンピュータの新しい形を探ります」	オーガナイザー:上岡玲子(九州大学) ゲスト:串山久美子(首都大学東京)武山政直(慶應義塾大学)	
講演申込締切		2012年5月31日	
原稿締切		2012年7月17日	

ヒューマンインタフェースシンポジウム2013

期 日		2013年9月10日(火)～9月13日(金)		
テーマ		共創 響きあう未来、日本の創造		
会 場		早稲田大学(西早稲田キャンパス)		
主 催		ヒューマンインタフェース学会		
協 賛		42学協会		
協賛企業		0件		
大会長		三輪 敬之(早稲田大学)		
特別企画	特別講演	コミュニティの文化発展 一なる・うむ・つなぐー	財団法人たんぽぽの家 理事長：播磨 靖夫	
	基調講演	不完全な個の集まりが完全を創る	橋本 周司(早稲田大学)	
	ワークショップ	「ソーシャルコンピューティング：社会と計算機のインタフェース」	企画：コミュニケーション支援専門研究委員会(SIGCE) 登壇者：荒牧 英治(京都大学)鹿島 久嗣(東京大学)藤門 千明(ヤフー)	
		「災害看護とヒューマンインタフェース(3)」	企画：看護用具・用品開発に関わる専門研究委員会(SIGHC) オーガナイザー：西山 里利(目白大学・慶應義塾大学)又吉慧(横浜市東部病院)西山	
		「教育とインタラクション：教えと学びの相互関係をインタラクションの視点より考える」	企画：インタラクションのデザインと評価専門研究委員会(SIGDE)	
		「ともに語り合う学会の未来 II」	企画：事業・企画委員会 コーディネータ：渡辺 富夫(岡山県立大、企画小委員会委員長)	
		「ことばなんて飾りです～身体全体であらわすあなたの気持ち～」	企画：HIST 司会：福森 聡(岡山大学)	
		「教育版LEGO MINDSTORMS EV3 体験会」	企画：アフレル	
講習会	コース1「共創と理論-清水博先生と共創について語ろう」	講師：清水 博(場の研究所(東京大学名誉教授)) オーガナイザー：三宅 美博(東京工業大学) 討論者：諏訪 正樹(慶應義塾大学)矢野 和男(日立製作所)伊藤 由希子(東京大学)		
	コース2「共創とデザイナー-生活者と共にデザインする場を考えよう」	講師：須永 剛司(多摩美術大学)岡本 誠(公立はこだて未来大学)原田 泰(公立はこだて未来大学)藤井 晴行(東京工業大学)安井 重哉(公立はこだて未来大学)小早川 真衣子(愛知淑徳大学)		
	コース3「共創と計測-実験室を飛び出そう」	オーガナイザー：三輪 洋靖(産業技術総合研究所) 講師：吉野 公三(産業技術総合研究所)蔵田 武志(産業技術総合研究所)		
	コース4「共創と評価-質的研究からはじめよう」	講師：秋谷 直矩(京都大学) オーガナイザー：安藤 昌也(千葉工業大学)		
	コース5「共創と表現-身体からつながりを感じよう」	講師：西 洋子(東洋英和女学院大学)及川 靖広(早稲田大学)山口 友之(筑波大学)		
講演申込締切		2013年6月9日		
原稿締切		2013年7月17日		

ヒューマンインタフェースシンポジウム2014

期 日	2014年9月9日(火)～9月12日(金)		
テーマ	しあわせインタフェース		
会 場	京都工芸繊維大学(松ヶ崎キャンパス)		
主 催	ヒューマンインタフェース学会		
協 賛	46学協会		
協賛企業	0件		
大会長	森本 一成(京都工芸繊維大学)		
特別企画	特別講演	“Changing User-Centered Design Methods for HCI”	Kun-Pyo LEE (李健杓)(KAIST／International Association of Societies of Design Research)
	招待講演	「ヤマハのミュージックシンセシスの歴史 ～エレクトーンからVOCALOIDまで～」	国本 利文(ヤマハ)
		「Designing with People? participatory methodologies as a spur to inclusion and innovation」	Julia Cassim (Kyoto Institute of Technology)
		「Technology and happiness」	Norman Alm (University of Dundee／CIRCA connect)
	ワークショップ	「身近な触感デザイン」	企画: 田中由浩(名古屋工業大学), 渡邊淳司(NTTコミュニケーション科学基礎研究研), 岡本正吾(名古屋大学), 望山洋(筑波大学)
		「コミュニケーションをはかる」	企画: コミュニケーション支援専門研究委員会(SIGCE)
		「ヒューマンインタフェースシンポジウム30回記念ワークショップ HIシンポについて語ろう」 「学生UXDワークショップ」	企画: ヒューマンインタフェースシンポジウム30回記念WG オーガナイザ: 渋谷 雄 企画: 特別非営利活動法人 人間中心設計推進機構(HCD-Net) オーガナイザ: 浅野 智(人間中心設計推進機構) 講師: 尾崎 洋(岡山県立大学), 脇坂 義則(楽天)
	セミナー	衣のしあわせ おしゃれの楽しさを見つける布を使ったものづくり	講師: 大澤 香奈子(京都光華女子大学)
		食のしあわせ フードコーディネーターとテーブルアート	講師: 富田 圭子(近畿大学)
		住のしあわせ 後期高齢者の暮らしにおける住のしあわせ	講師: 大元 尚弘(パナホーム)
	講習会	コース1「番組制作記述言語TVMLを体験」	オーガナイザ: 宮里 勉(京都工芸繊維大学) 講師: 井上 誠喜(NHK放送技術研究所ヒューマンインターフェース研究部・上級研究員)
コース2「Web APIを用いたHCIアプリケーションの開発演習」		オーガナイザ・講師: 蔵野 文子(株式会社ガリレオセブン UI設計) 講師: 荒木 雅弘(京都工芸繊維大学)	
コース3「フリーソフトRを用いた統計解析の基礎と演習」		オーガナイザ: 村井 康二(神戸大学) 講師: 藤野 秀則(JR西日本)	
講演申込締切	2014年6月16日		
原稿締切	2014年7月18日		